

### 1. 活動報告

#### 1) 若手研究者運営調整部会

##### ・第16回

日時：2014年3月18日(火) 14:00～15:00

場所：総合研究棟D 205室

議題：

- 1) 新任教員の紹介(石賀、王)
- 2) 若手部会役員の選定
- 3) 若手フェスティバルの実施について
- 4) 平成26年度国際シンポジウムの進捗状況
- 5) サイエンスマネージメントセミナーの評価
- 6) その他報告事項

#### 2) 受賞(13年12月)

##### 新里高行

SI2013 優秀講演賞

第14回 計測制御学会システムインテグレーション部門講演会

<発表者>新里高行, 村上久, 郡司幸夫

<題目>『川魚にみる中規模な群れの内的構造-Internal Structure of Fish School』

#### 3) 外部資金獲得状況(14年3月)

##### 源川拓磨(代表)

<科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究>

「テラヘルツ分光法による農産物・食品中の水素結合の非破壊定量分析」(H26.4-H28.3)

##### 川口敦史(代表)

<科学研究費補助金 若手研究(B)>

「インフルエンザウイルスによる中心体制御機構の研究」(H26.4-H28.3)

##### 池端慶(代表)

<科学研究費補助金 若手研究(B)>

「銅同位体を用いた海底自然銅鉱床の形成機構に関する研究」(H26.4-H28.3)

##### 西村健(代表)

<科学研究費補助金 若手研究(B)>

「paused iPSCを用いたiPS細胞誘導機構の解析」(H26.4-H28.3)

##### 吉岡洋輔(代表)

<科学研究費補助金 若手研究(A)>

「キュウリ属作物の果実品質改良に寄与するゲノムデザイン育種基盤」(H26.4-H30.3)

##### 松坂賢(分担)

<科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究>

「酸化ストレスを消去する腸管作用型新規ナノ粒子を利用した動脈硬化抑制の試み」(H26.4-H27.3)

##### 松坂賢(分担)

<科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究>

「生活習慣病関連遺伝子、E1ov16が骨軟骨発達異常を来すメカニズムの解明」(H26.4-H28.3)

##### 今孝悦(分担)

<科学研究費補助金 基盤研究(B)>

「造成海草藻場動物群集の種多様性や個体密度をより高めるには? - タイ沿岸の環境修復 -」(H26.4-H29.3)

##### 今孝悦(代表)

<平成26年度東京大学大気海洋研究所共同利用研究・共同研究>

「マングローブ汽水域における生物生産構造の解明」(H26.4-H27.3)

##### 今孝悦(代表)

<総合地球環境学研究所平成26年度同位体環境学共同研究・共同研究>

「フィリピン・バタン湾における他生的資源の追跡手法の確立」(H26.4-H27.3)

##### 松坂賢(代表)

<公益財団法人 稲盛財団 2014年度稲盛財団研究助成>

「脂肪酸伸長酵素E1ov16によるNLRP3インフラマソーム制御機構の解明および生活習慣病治療への応用」(H26.4-H27.3)

#### 4) 業績(14年3月)

##### <原著論文>

**Takavuki Niizato**, Hisashi Murakami, Yukio-Pegio Gunji.  
"Emergence of Scale-Invariant Proportion in a Flock from Metric-Topological Interaction"

Biosystems in press (2014)

**Masahiro Kawasaki**, Yutaka Uno, Jumpei Mori, Kenji Kobata, Keiichi Kitajo

" Transcranial magnetic stimulation-induced global propagation of transient phase resetting associated with directional information flow "

*Frontiers in Human Neuroscience* in press (2014)

Souilem, S., Kobayashi, I., **Neves, M. A.**, Jlaiel, L., Sayadi, S., Nakajima, M.

" Interfacial characteristics and microchannel emulsification of oleuropein-containing triglyceride oil-water systems."

*Food Research International*. Accepted (March 30, 2014)

**若月泰孝**、青山智夫

『放射性物質と放射線 —その基礎から除染まで—、放射性物質の陸域への影響』(査読なし)

エネルギー・資源 35(2) 23-27 (2014)

### <総説等>

**Takuma Genkawa**

"Development of an online near infrared/mid-infrared dual-region spectrometer and its application "

*NIR News* 25, 13-14, (2014)

### <学会発表・招待講演>

**西村健**、加藤哲男、Oinam Lalhaba、塩満鋭美、成田孝仁、大高真奈美、福田綾、中西真人、久武幸司

第13回日本再生医療学会総会

演題:『初期化が途中で停止した細胞を用いたiPS細胞誘導過程の解析』(口頭発表)

日時: 2014年3月5日

場所: 国立京都国際会館

加藤哲男、**西村健**、塩満鋭美、綾川大介、福田綾、久武幸司

第13回日本再生医療学会総会

演題:『iPS細胞誘導初期における体細胞特異的転写因子の発現減少と誘導効率への影響』(ポスター発表)

日時: 2014年3月5日

場所: 国立京都国際会館

**川崎真弘**

公団社団法人自動車技術会シンポジウム

「ドライバ心理・生理・行動特性の評価技術と応用展開」

演題:『モチベーションによるパフォーマンス向上に関わる脳波リズム』<招待講演>

日時: 2014年3月14日

場所: 工学院大学 アーバンテックホール

**Scott Carnahan**

Hualien workshop on finite groups, VOA, algebraic combinatorics, and related topics

演題:『Dong-Li-Mason plus Weil』(口頭発表)

日時: 2014年3月22日

場所: 国立東華大学 (台湾)

**今孝悦**・Udom Khrueniam・有元貴文・吉川尚・岡本侑樹・石川智士

平成26年度日本水産学会春季大会ミニシンポジウム

「微量元素・同位体を指標とした沿岸域の物質動態研究の現状と展望」

演題:『タイ・ラヨン沿岸における定置網漁獲物の栄養段階』(口頭発表)

日時: 2014年3月31日

場所: 北海道大学 (函館)

岡本侑樹・石川智士・**今孝悦**・渡邊一哉・吉川尚・Jintana Salaenoi

平成26年度日本水産学会春季大会ミニシンポジウム

「微量元素・同位体を指標とした沿岸域の物質動態研究の現状と展望」

演題:『タイ南部バンドン湾の貝類養殖域における食物網構造』(口頭発表)

日時: 2014年3月31日

場所: 北海道大学 (函館)

岸野友子・**今孝悦**

平成26年度日本水産学会春季大会

演題:『漂着海藻は砂浜生物の群集構造に影響するのか?』(口頭発表)

日時: 2014年3月28日

場所: 北海道大学 (函館)

Khrueniam U., Arimoto T., Yoshikawa T., **Kon K.**, Okamoto Y., Yap M., Ishikawa S., Phuttharaksa K., Munprasit R., Laongmanee P., and Amunapboon S.

The 2014 spring meeting of the Japanese Society of Fisheries Science.

演題:『Trophic level estimation of the set-net catch in Rayong, Thailand, based on stable isotope analysis of muscle tissues and stomach contents.』(口頭発表)

日時: 2014年3月28日

場所: 北海道大学 (函館)

鈴木葉津海・**今孝悦**・山田秀秋

第61回日本生態学会大会

演題:『マングローブ河口域における底生動物群集の資源利用』(ポスター発表)

日時: 2014年3月16日

場所: 広島国際会議場 (広島)

戸祭森彦・**今孝悦**

第61回日本生態学会大会

演題:『イボニシ *Thais (Reishia) clavigera* の食性から食物網のレジリエンスを調べる』(ポスター発表)

日時: 2014年3月16日

場所: 広島国際会議場 (広島)

香月雅子・**横井智之**・舟越晃太・太田直人

第58回日本応用動物昆虫学会高知大会

演題:『フェモラータオオモモトハムシ雄における誇張された後脚の適応的意義』(ポスター発表)

日時: 2014年3月26日~28日

場所: 高知大学

**横井智之**・得田奈央子・鈴木瑞穂・渡辺守

第58回日本応用動物昆虫学会高知大会

演題:『ムラサキツメクサの訪花昆虫誘引戦略—花茎の屈曲による見せ花効果』(口頭発表)

日時: 2014年3月26日~28日

場所：高知大学

得田奈央子, **横井智之**, 鈴木瑞穂, 渡辺守

第 61 回日本生態学会広島大会

演題：『ムラサキツメクサの開花戦略その 1 - 花茎の屈曲に依存した開花面積の増加』(ポスター発表)

日時：2014 年 3 月 14 日～18 日

場所：広島国際会議場 (広島)

**横井智之**, 得田奈央子, 鈴木瑞穂, 渡辺守

第 61 回日本生態学会広島大会

演題：『ムラサキツメクサの開花戦略その 2 - ハチにとって魅力的な花序の部位はどこなのか』(ポスター発表)

日時：2014 年 3 月 14 日～18 日

場所：広島国際会議場 (広島)

神津 博幸, 小林 功, 中田 友輝, 中嶋 光敏, **Neves, M. A.**, 植村 邦彦, 佐藤 誠吾, 市川 創作

日本農芸化学会 2014 年度大会

演題：『ヒトのぜん動運動を備えた胃消化シミュレーターによる固形食品の消化動態の観測』(口頭発表)

(要旨集, 2B02a15, p. 526)

日時：2014 年 3 月 28 日

場所：明治大学, 東京

王 政, 市川 創作, 神津 博幸, 中嶋 光敏, **Neves, M. A.**, 植村 邦彦, 小林 功

日本農芸化学会 2014 年度大会

演題：『ぜん動運動を備えた胃消化シミュレーターを用いた米飯の消化特性の観測』(口頭発表)

(要旨集, 2B02a16, p. 527)

日時：2014 年 3 月 28 日

場所：明治大学, 東京

Dammak, I., **Neves, M. A.**, 鍋谷 浩志, Sayadi, S., 中嶋 光敏

日本農芸化学会 2014 年度大会

演題：『Multiple case study analysis of Solid-Liquid equilibrium of organic molecules in Ethanol/Water system.』(英語口頭発表)

(要旨集, 2B02p07, p. 533)

日時：2014 年 3 月 28 日

場所：明治大学, 東京

Khalid, N., 小林 功, **Neves, M. A.**, 植村 邦彦, 中嶋 光敏, 鍋谷 浩志

日本農芸化学会 2014 年度大会

演題：『Preparation of monodisperse aqueous liquid microspheres containing high-concentration of L-ascorbic acid by microchannel emulsification.』(英語口頭発表)

(要旨集, 2B02p08, p. 534)

日時：2014 年 3 月 28 日

場所：明治大学, 東京

Souilem, S., 小林 功, **Neves, M. A.**, Sami, S., 中嶋 光敏

日本農芸化学会 2014 年度大会

演題：『Formulation and characterization of O/W emulsions stabilized by oleuropein using microchannel emulsification.』(英語口頭発表)

(要旨集, 2B02p09, p. 535)

日時：2014 年 3 月 28 日

場所：明治大学, 東京

Purwanti, N., **Neves, M. A.**, 中嶋 光敏, 植村 邦彦, 小林 功

日本農芸化学会 2014 年度大会

演題：『Application of beta-lactoglobulin as the emulsifier for producing limonene droplets using microchannel emulsification technique.』

(英語口頭発表) (要旨集, 2B02p10, p. 536)

日時：2014 年 3 月 28 日

場所：明治大学, 東京

山中 洋平, 小林 功, **Neves, M. A.**, 植村 邦彦, 中嶋 光敏

日本農芸化学会 2014 年度大会

演題：『固体脂を用いた短鎖脂肪酸内包 W/O エマルションの作製と物理的安定性評価』(要旨集, 2B02p11, p. 537)

日時：2014 年 3 月 28 日

場所：明治大学, 東京

張 晏如, 小林 功, 和田 芳弘, **Neves, M. A.**, 植村 邦彦, 中嶋 光敏

日本農芸化学会 2014 年度大会

演題：『金属製非対称貫通孔型マイクロチャネルアレイを用いた単分散 O/W エマルションの作製特性』

(要旨集, 2B02p13, p. 538)

日時：2014 年 3 月 28 日

場所：明治大学, 東京

栗林正俊, 魯南賑, 斎藤琢, 伊藤昭彦, **若月泰孝**, 村岡裕由

日本生態学会第 61 回全国大会

演題：『中部山岳域における森林生態系の炭素収支の気候変動影響予測』(ポスター発表)

日時：2014 年 3 月 17 日

場所：広島国際会議場 (広島県広島市)

青山智夫, **若月泰孝**, 末木啓介

第 15 回環境放射能研究会

演題：『大気化学反応の考察』(ポスター発表)

日時：2014 年 3 月 7 日

場所：高エネルギー加速器研究機構 (茨城県つくば市)

青山智夫, **若月泰孝**, 末木啓介

第 15 回環境放射能研究会

演題：『2011 年 3 月 14 日～31 日のつくば市の  $\gamma$  線環境』(ポスター発表)

日時：2014 年 3 月 6 日

場所：高エネルギー加速器研究機構 (茨城県つくば市)

<講師> (14 年 1 月)

**源川拓磨**

第 33 回近赤外講習会(中級・上級コース)・第 83 回食品技術講習会

2014 年 1 月 30、31 日

独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所

## 2. スケジュール

<14 年 4 月>

10 (木) 11:30～

テニユアトラック普及・定着事業推進委員会及び定例会

総合研究棟 115 室

14日(月)  
総合科目 第1回  
講義題目『ガイドダンス』  
講義担当者: 谷口智之(生命環境系)

21日(月)  
総合科目 第2回  
講義題目『緑の健康診断』  
講義担当者: 川田清和(生命環境系)

28日(月)  
総合科目 第3回  
講義題目『花の色の不思議』  
講義担当者: 水田大輝(生命環境系)

### 3. 事務連絡

#### ○ 人事1

4月1日より、若手研究者運営調整部会部会長・副部会長が下記の通り交代となりました。

部会長: 横井智之  
副部会長: 石賀康博  
書記: 新里高行(兼務 副部長)、山下祐司

#### ○ 人事2

4月1日付でテニュアトラック事務局に異動がありました。

研究推進部研究企画課長 小暮 光生  
(前職: 国立歴史民族博物館)  
数理物質エリア支援室長 額賀 巳由  
(前職: 研究推進部課長(総合特区担当))

### 4. 若手イニシアティブレポート

文部科学省科学技術振興調整費「若手研究者の自立的な研究環境整備促進」「次代を担う若手大学人育成イニシアティブ」(平成19年度～平成23年度)プログラムを経験した「若手イニシアティブ教員」の現在の活動状況レポートです。

#### ■ 原著論文

E. Thomas Danielsen, Morten E. Moller, Elad Dorry, Tatsuya Komura-Kawa, Yoshinori Fujimoto, Jesper T. Troelsen, Rachel Herder, Michael B. O'Connor, **Ryusuke Niwa** and Kim F. Rewitz  
" Transcriptional control of steroid biosynthesis genes in the Drosophila prothoracic gland by Ventral veins lacking and Knirps "  
*PLoS Genetics*, in press.(2014)

#### ■ 総説等

Yuko S. Niwa and **Ryusuke Niwa**

" Neural control of steroid hormone biosynthesis during development in the fruit fly *Drosophila melanogaster* "  
*Genes & Genetic Systems*, in press. (2014)

#### ■ 学会発表

平野陽太、塩谷天、**丹羽隆介**  
第58回日本応用動物昆虫学会  
演題: 『ショウジョウバエの母親から伝播されるステロイド類が子の発生に与える影響』  
日時: 2014年3月27日～28日  
場所: 高知大学朝倉キャンパス

天久朝恒、**丹羽隆介**  
第58回日本応用動物昆虫学会  
演題: 『ショウジョウバエ卵巣におけるエクジステロイド生成は交尾後メスの卵巣に偶数幹細胞の維持に必要である』  
日時: 2014年3月27日  
場所: 高知大学朝倉キャンパス

Yuko Shimada-Niwa and **Ryusuke Niwa**  
Behavioral Neurogenetics of larval *Drosophila*: Molecules, Circuits, Computation & Robotics  
演題: 『Nutrient-dependent regulation of the larval-pupal developmental transition by ecdysteroid biosynthesis through the serotonergic neurons in *Drosophila*』(英語口頭発表)  
日時: 2014年3月12日  
場所: KKR ホテル熱海

テニュアトラック普及・定着事業 News Letter vol 27  
[平成26年4月号]  
編集・発行: 若手研究者運営調整部会

\*当ニュース・レターは、毎月1回第1木曜日に配信いたします。  
連絡先: テニュアトラック支援室